

その「物語」、の物語。

“ペログリ”的複眼思考の味わい vol.096

a taste of Ya'ssy

田中 康夫



たなかやすお ● 56年生まれ。新発日本代表。作家。'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選。'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選、1期務める。【公式ブログ】 www.nippon-dream.com/



Ya'ssy

電動化事業に取り組む テラモーターズへの期待

今週の逸品



麻婆定食 1000円 白飯お替わり自由・スープ・搾菜

半地下の小体な時空。無論、お替わり自由の子を愛酒と共に推奨。その後定食を1人前、担々麺800円を頼むと満足度は更に増す。複数名の場合は餃子・麻婆豆腐が食べ飲み放題で1人3000円のコースも。ダイナミックな分量と良心的価格。持ち帰りも可能。

【東京麻婆食堂】東京都港区赤坂2-15-10 ☎03-3587-2815

営11:30~15:30(LO15:00)、18:00~22:30(LO22:00) 定休:土日祝日 禁煙

Illustration by Hajime Anzai



出生中位推計の結果を踏まえ、35年後の2048年に日本の人口は1億人を割り込み、9913万人になる、と国立社会保障・人口問題研究所は発表しました。17年後の2030年段階でも1億1662万人と、前回の国勢調査が実施された2010年より1100万人以上も減少します。更に15歳から64歳の生産年齢人口も、14年後の2027年には7千万人と現在より1千万人も激減します。その数、毎年71万人。人口58万人の鳥取県、69万人の大田区を遙

かに上回る労働力の減少です。他方で65歳以上の老年人口比率はスウェーデンより5%も高く、既に23%を突破。多摩ニュータウンに続いて田園都市線沿線も「限界集落」化が進行しています。無論、過度に恐れる必要はありません。振り返れば、「坂の上の雲」に追い付き追い越せと勇躍邁進した日露戦争当時の人口は、現在の半分にも満たぬ4700万人弱だったのですから。求められるべきは、過去の成功体験に基づく「古い方程式」から

の脱却。「的確な認識、迅速な行動・明確な責任」の下に「新しい方程式」を編み出し、ダイナミズムに富んだ「日本再興」の希望を一人ひとりの日本人に抱かせる、腹の据わった人物です。1台10万円の「SEED」で電動バイク国内最大手に躍り出たテラモーターズ。自らの意志で日本の損害保険会社を退職し、飛び込んだシリコンヴァレーでの薫陶を経て3年前に起業した42歳の徳重徹氏も、その1人。新機種の生産拠点を設けたウェトナムに続きフ

イルピンで、「三輪タクシー」の電動化事業に取り組んでいます。2ストローク型エンジンを搭載する現在のトライシクルは、フィリピン全土に350万台。マニラ首都圏の深刻な大気汚染の改善を電気自動車(EV)化で、と意気込む彼は、斬新なデザインの6人乗り電動三輪車を今秋、委託工場で現地生産します。テラモーターズの「本社」は渋谷区宇田川町。創業時から変わらぬレンタルオフィス4層半2部屋が、若き十数名の社員が集う「梁山泊」です。訪れて彼と意見交換し、超少子・超高齢社会ニッポンに不可欠な電動シニアカーも手掛ける温性と垂直統合だった業界に水平分業の経営を持ち込んだ勤性に感銘を受けました。長いものに巻かれ、問題先送りを決め込む空気を打ち破るべく、自分で考え、自分で語る。自分で動く逸材です。その帰路に僕は激辛で評判の麻婆定食を、赤坂の喧嘩から少し離れた場所で行き付けの「東京麻婆食堂」で摂りました。貧富に留まらず不条理だらけの中国も「一人っ子政策」の影響で既に昨年から、生産年齢人口は減少へと転じています。が、悔しい哉、「新しい方程式」に挑戦するダイナミズムは日本よりも優っているのです。テラモーターズの跳躍に大いに期待する所以です。